

各 位

令和5年5月31日
あぶくま信用金庫

令和4年度 決算状況（速報）

1. 預金積金・貸出金について

預金積金・貸出金ともに過去最高の残高となりました。

(増減額・増減比率：対前年同期比)

	預 金 積 金			貸 出 金		
	末 残	増減額	増減比率	末 残	増減額	増減比率
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
令和5年3月	304,768	1,670	0.5	97,199	2,451	2.5
令和4年3月	303,098	7,580	2.5	94,748	1,748	1.8

2. 収益について

前年度と比較して投資信託の解約益が減少したことにより、令和4年度業務純益・当期純利益とも減益となりましたが、金融機関の持続可能な収益性を測る「コア業務純益（除く投資信託解約損益）」は、増益となりました。

(%：対前年同期比)

	業務純益		コア業務純益		コア業務純益 (除く投資信託解約損益)		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和5年3月	909	▲11.8	903	▲11.8	899	4.4	718	▲9.3
令和4年3月	1,031	27.3	1,024	14.3	861	8.0	792	29.9

3. 自己資本比率について

(ポイント：対前年同期比)

	自己資本比率	
令和5年3月	32.95%	▲0.13ポイント
令和4年3月	33.08%	0.35ポイント

自己資本比率は、国内基準の4%を上回っており、高い健全性を有しています。また、優先出資（公的資金）を除いた自己資本比率は、14.85%*です。

(*自己資本額364億円より優先出資総額200億円を控除し算出)

4. 不良債権比率について

(ポイント：対前年同期比)

	不良債権比率	
令和5年3月	1.71%	▲0.08ポイント
令和4年3月	1.79%	0.35ポイント

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の状況は、不良債権比率が1.71%となりました。